

8 宿泊税を活用する事業

6年度の宿泊税は、市民・観光客双方にとって安心・安全な受入環境の整備や、京都観光における更なる質・満足度の向上などに活用し、市民生活と調和した持続可能な観光の確立に向けて取り組む。

【事業費 103.0 億円（うち宿泊税 48.1 億円）】

※①～⑱に記載の数値は事業に要する経費 [単位：百万円]

1. 市民・観光客双方にとって安心・安全な受入環境の整備

【事業費 55.9 億円（うち宿泊税 34.1 億円）】

- ① 修学旅行の受入環境整備 49
- ② 安心安全なM I C Eの徹底 140
- ③ 安心して楽しめる観光の充実 51
多様なエリアにおける魅力発信事業 など
- ④ 災害時等における市民・観光客等の安全対策 484
119番通報等における多言語通訳体制、帰宅困難者対策 など
- ⑤ 交通バリアフリー対策 298
道路のバリアフリー化 など
- ⑥ 鉄道施設整備助成事業 115
- ⑦ 移動利便性の向上・観光地等交通対策 1,529
市民利用と観光利用の棲み分けに向けた「観光特急バス」の新設 など
- ⑧ 無電柱化事業 801
- ⑨ 街路樹の育成管理など 1,984
- ⑩ 観光案内事業の運営、ユニバーサルツーリズム普及促進 138

2. 京都観光における更なる質・満足度の向上 【事業費 25.9 億円（うち宿泊税 6.7 億円）】

- ⑪ 京都観光行動基準の実践による市民生活と観光の調和に向けた取組 43
観光マナーをはじめとした観光課題対策に対する啓発事業 など
- ⑫ 観光事業者の経営強化・魅力発信 38
旅館をはじめとする宿泊施設の経営強化・魅力発信支援 など
- ⑬ 観光客のニーズに応じた京都の魅力の向上、情報発信の更なる強化 113
持続可能なインバウンド観光促進事業 など
- ⑭ 岡崎や梅小路等の魅力向上による新たな魅力の創出 2,398

3. 京都ならではの文化振興・美しい景観の保全 【事業費 19.7 億円（うち宿泊税 5.8 億円）】

- ⑮ 文化財の保全・継承に向けた取組 652
- ⑯ 文化・伝統産業の担い手育成・魅力発信 255
- ⑰ 文化芸術によるまちづくりに向けた東九条地区歩行空間等整備事業 270
- ⑱ 京町家の保全及び継承に関する取組 283
- ⑲ 歴史的景観の保全に向けた取組等 514

※宿泊税課税・徴収経費 【事業費 1.5 億円（うち宿泊税 1.5 億円）】

※表示単位未満を端数処理しているため、合計が一致しない場合がある。